



#### 重点施策 4

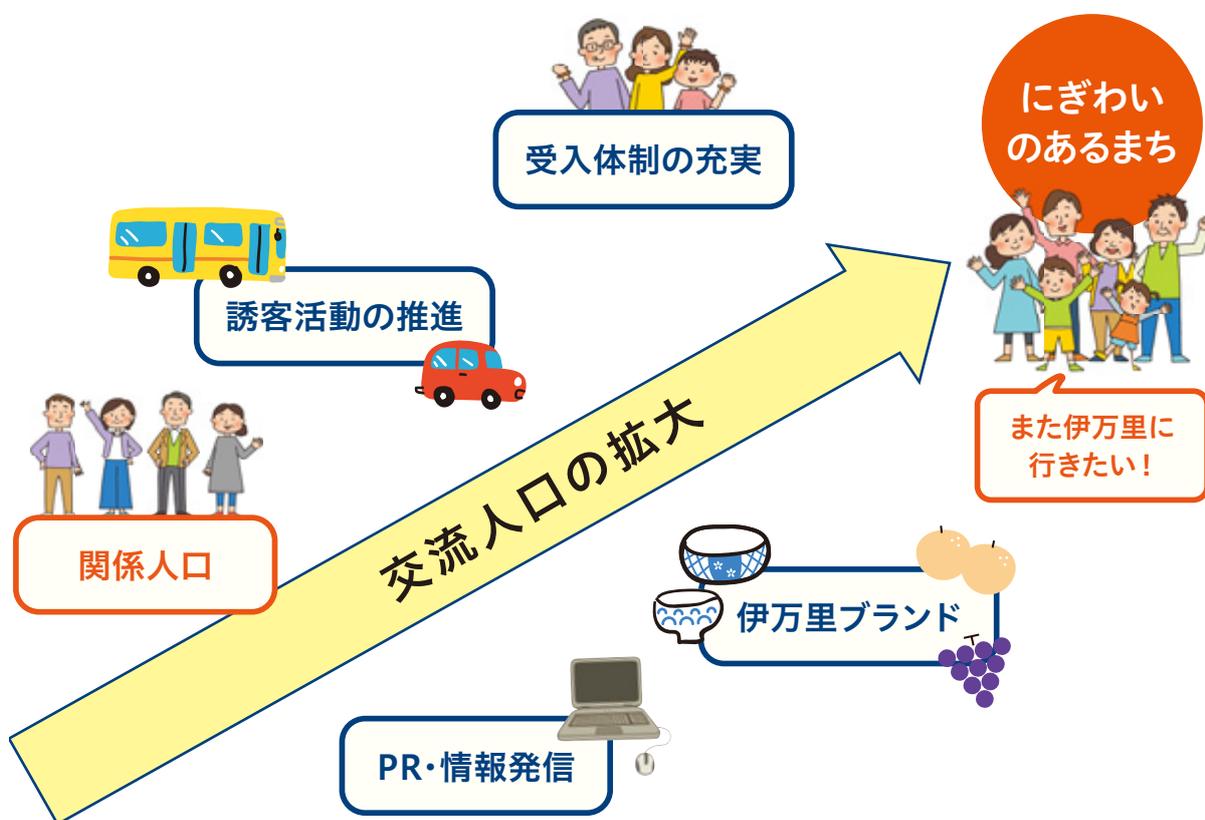
## 交流人口の拡大によるにぎわいのあるまちづくり

定住人口の減少に歯止めがかからない状況が続く中、本市のにぎわいを確保するためには、観光振興等による市外からの交流人口の拡大が必要です。また、「関係人口」の拡大を図ることにより市外からのサポート体制を整えることは重要であり戦略的に進めていく必要があります。

交流人口を拡大するため、本市固有の歴史や文化、焼き物や農畜産物等の特産品を活用したイベントの開催などにより、本市の魅力を対外的に発信し観光誘客を促進するとともに、伊万里港へのクルーズ船誘致を進めるなど、魅力ある観光資源を十分に活用した誘客活動に取り組みます。

また、観光協会など関係機関と連携し、都市圏からの誘客を進めながら、市内での消費を促し、「また伊万里にきたい」と言われるような仕組みづくりに取り組み、市内産業の振興につなげる活動を戦略的に展開します。

さらに、伊万里市内のまちづくり活動を持続可能なものにするために、市外からのサポート体制づくりは不可欠です。このため、市外在住の本市出身者や勤務経験者など「関係人口」との交流を深めるとともに、まちづくり活動における市内の地域間連携や地域おこし協力隊の活用をしながら、「関係人口」拡大の取組を進めます。





### 特産品の活用

- 農畜産物や水産物のブランド銘柄確立、品質向上につながる取組の実施
- より効果的な媒体を活用した PR・情報発信による生産の振興
- 市民との協働による新たな市の魅力の創出

### 誘客活動の推進

- 稼ぐ観光に向けた観光協会の体制強化および関係団体との連携による観光戦略の展開
- 海外や全国に向けた観光情報の充実や積極的な情報発信
- 西九州自動車道の整備に伴い広域化する観光ニーズへの対応

### 受入体制の充実

- 市内の観光地への誘導や新しい観光スタイルに対応する環境の整備
- 増加する外国人観光客の受入体制の整備
- 地域全体で観光客を迎える体制づくり

### 「関係人口」の拡大

- 「関係人口」の来訪機会の拡大等

## まちづくりの指標

指標	単位	実績値	目標値 (R4)
観光振興に対して「満足」、「どちらかといえば満足」と思う人の割合	%	36.7 (H29)	80.0
観光客数	千人	1,350 (H28)	1,765
宿泊客数	千人	215 (H28)	247
観光客一人あたりの観光消費額	円	2,571 (H28)	3,300